

アフリカ開発銀行の民間セクター向け事業について

アフリカ開発銀行は「High 5s」として定める5つの優先分野、①アフリカの電化、②食料増産、③工業化、④地域統合、⑤生活の質の向上の達成のために、民間セクターとの協働を最優先オペレーションの一つと位置付けています。

当行の金融商品

シニアローン	エクイティ	メザニン
<ul style="list-style-type: none"> 返済期間：最長15年（最長5年の据置期間含む） 外貨もしくは現地通貨建て 融資は総事業費の33%まで 	<ul style="list-style-type: none"> 金融機関等への直接投資もしくは投資ファンド等への間接投資 出資比率は発行済株式に対して25%まで 	<ul style="list-style-type: none"> 劣後ローンもしくは劣後債 返済期間及び通貨はシニアローンに準じる
保証	貿易金融	技術協力
<ul style="list-style-type: none"> 部分的信用保証（PCG）：融資返済等のリスクを一部保証 部分的リスク保証（PRG）：政府機関の契約不履行リスクを一部保証 	<ul style="list-style-type: none"> 貿易金融を行う金融機関向けクレジットラインの設定 金融機関とのリスク分担協定 ソフトコモデティ（農産物）貿易向け融資枠組み 	<ul style="list-style-type: none"> 調査のための小規模グラント 100万ドルを限度額とする、キャパシティ・ビルディングプログラムの実施

投融资適格性と条件

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> アフリカ開発銀行加盟国において法人格を有する企業であること。 投融资対象のプロジェクトがアフリカ域内にあること。 民間企業が株式の過半数を所有していること。公的機関が過半数を所有している場合は独立的な経営体制が確立されていること。 プロジェクトの採算が取れ、長期にわたる財務的持続性があること。 | <ul style="list-style-type: none"> プロジェクトのスポンサー企業は優れたマネジメントとコーポレートガバナンス下にあること。 環境上の責任・社会的責任を果たすこと。 プロジェクト実施国の戦略的優先分野に沿い、開発インパクトの最大化を目指すこと。 当行の融資は総事業費の33%、出資の場合は25%を、それぞれ超えないこと。一般的に当行の出資・融資額は1,000万米ドル以上。 |
|--|--|

申請手続き

迅速な適格性審査のため、以下の情報を事前に準備くださるよう、お願いします。

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> プロジェクト概要 スポンサー情報（財務・マネジメント含む） ガバナンス構造及びマネジメントチーム プロジェクト事業費見積、資金調達計画、当行ファイナンスの内訳 | <ul style="list-style-type: none"> 技術面及び環境配慮面の特徴 フィージビリティ指標 ビジネス環境、マーケットの展望 プロジェクト実施計画、必要となる免許、許可証、又は証明書 |
|--|--|

投融资の適格性が確認されましたら、必要に応じ下記のステップを踏まえ正式な審査を開始します。

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> フィージビリティスタディ ビジネスプラン | <ul style="list-style-type: none"> 環境上の影響・社会的影響に関する評価（プロジェクトの性質による） |
|---|--|

詳細につきまして、以下のウェブサイトも併せてご確認ください。

- 英語 <https://www.afdb.org/en/topics-and-sectors/sectors/private-sector/how-to-work-with-us>
- 仏語 <https://www.afdb.org/fr/themes-et-secteurs/secteurs/secteur-prive/comment-travailler-avec-nous>

日本企業との協働プロジェクト例

シニアローン

モザンビーク エリア1鉱区LNGプロジェクト（2020年）

- 三井物産等が出資するLNG事業への4億米ドルのプロジェクトファイナンス。
- JBIC、NEXI等との協調融資。
- 生産されるLNGの約3割は日本の電力・ガス会社が引き取る予定。

ルワンダ キガリ市給水事業（2015年）

- PPP枠組みの下で組成されるルワンダ政府とMetito社（三菱商事、三菱重工業、JBIC等が出資）による特別目的会社（SPC）向け2,000万ユーロのプロジェクトファイナンス。
- 三菱商事等がEPCコントラクターとして参画。

アフリカ複数国 OLAM社事業向け融資（2013年、2017年）

- 三菱商事等が出資する、農産物事業会社OLAM社のアフリカにおけるビジネス拡張にあたり、コーポレートローンを提供。
- 2013年に8,000万米ドル、2017年に1.07億米ドルをそれぞれ融資。

マダガスカル アンバトビープロジェクト（2007年）

- 住友商事等が出資するニッケル、コバルト、硫酸アンモニウム等の開発・生産事業への1.5億米ドルのプロジェクトファイナンス。
- JBIC等との協調融資。

エクイティ

アフリカ複数国 Kukuza社向け出資（2014年）

- オリックス等が出資する、インフラ総合開発事業会社Kukuza Project Development Company向け500万米ドルの出資。
- 複数のインド企業・金融機関が出資・融資。

メザニン

エジプト Egyptian Refining Company（2010年）

- 三井物産等がEPCコントラクターとして参画する石油精製事業会社向けプロジェクトファイナンス。2億米ドルのシニアローン及び2,500万ドルのメザニンローンを提供。
- JBIC、NEXI等との協調融資。

保証

コートジボワール NEoT Offgrid Africa社向け保証（2018年）

- 三菱商事等が出資する、分散電源事業者向けファイナンス会社NEoT Offgrid Africa社の資金調達支援のため、800万ユーロを上限とする部分的信用保証。

貿易金融

アフリカ複数国 三井住友銀行とのリスク分担協定（2020年）

- 欧州三井住友銀行とのアフリカ向け貿易業務に関するリスク分担協定。分担上限額は1億米ドル。
- 2015年に締結後、2020年に更に3年間の延長。

アフリカ複数国 ETG社ソフトコモデティ貿易向け融資（2017年）

- 三井物産が出資するETG社がアフリカ域内で行うソフトコモデティ貿易プログラムに対する1億米ドルの融資。
- 別途、ETG社には2016年にコーポレートローンとして1億米ドルを融資。

技術協力

アフリカ複数国 マイクロファイナンス機関向け支援（2014年）

- アライアンス・フォーラム財団がマイクロファイナンス関連機関を対象に、制度整備、管理運営等に関するキャパシティ・ビルディングを実施。
- 「アフリカ民間セクター向け支援基金」（FAPA）から25万米ドルの拠出。

アジア代表事務所（SNAR） 企業向けビジネス相談窓口

SNARでは、アフリカ開発銀行の民間向け投資プロジェクト、調達、コンサルタント等に関するご相談・ご質問を日本語で受け付けています。以下のフォームからお問い合わせください。
<https://afdb-org.jp/enquiry-to-snar/>